



回っている項目が16項目です。当初値・目標値を下回っている項目が前回よりも増加傾向となっています。また、自由記述欄については、該当するまちの姿別に分類した資料を作成予定のため、改めてお知らせします。本結果については、オープンデータ化も図り公開していく予定です。なお、本アンケート結果については、各課において要因の分析等を行った上で、施策の推進に向けてご活用いただくよう、毎年度お願いしているところですが、6月18日に開催された狛江市総合基本計画審議会における、各指標に関する要因分析が必要であるという意見を踏まえ、各指標の分析を各部に依頼させていただく予定です。こちらについては、改めて依頼するため、協力をお願いします。

市長 続いて、報告事項3「市民協働事業提案制度の応募状況について」を報告してください。

部長 各部署より提案いただきました10の行政提案型市民協働事業及び市民提案型市民協働事業について、5月1日から6月21日まで募集を行い、市民提案型1件の応募がありました。「NPO法人こまえにほんごしえん・日本語スクール」からの提案については、日本語習得支援という主事業を継続しつつ、外国人住民からの相談受付やオンラインを活用した外国人へのサポート体制の強化、また外国人向け防災訓練の実施といった外国人にやさしいまちづくりに繋がる事業内容となっており、令和6年度に当該団体については政策室を担当部署として市民提案型市民協働事業として実施しているため、今回も同様に政策室を担当部署としています。今後ですが、7月20日にプレゼンテーション・審査を行う予定です。プレゼンテーションの審査を狛江市市民参加と市民協働に関する審議会の委員が担当し、審議会としての意見をまとめた答申を受けて、庁議において事業の実施及び実施内容等について審議いただきます。その結果を踏まえ、令和7年度の事業実施に向けた予算編成等を行います。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 行政提案事業として提案したものの応募がなかった案件にはどのように対応するのでしょうか。

部長 令和7年度予算編成に向け、どのような対応とするか各部において検討をお願いします。

市長 行政提案型への応募がなかった件については、事業の詳細がわかりづらく受けづらい等が考えられるため、関係団体への周知徹底や、やり方の工夫を検討するとともに、今後の施策に向けて反映できるよう検討してください。続いて、報告事項4「令和5年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書について」を報告してください。

部 長 令和5年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書の調製が完了し、会計管理者より、6月26日付けにて、市長へ提出しました。「会計別決算総括表（前年度比較）」を御覧ください。一般会計については、決算額における歳入歳出差引額が19億8,738万7,213円となっており、令和4年度と比較し2億3,666万8,048円の減となっています。特別会計については、4会計の合算で、歳入歳出差引額が2億9,705万4,817円となっており、令和4年度と比較し2,831万968円の増となっています。決算書は、庁議終了後に各部長に配布し、決算書の電子データについては、庁内グループウェアに掲載します。

市 長 続いて、報告事項5「令和5年度下水道事業会計決算書について」を報告してください。

部 長 令和5年度下水道事業会計決算書について、報告します。決算書に記載している内容は、地方公営企業法及び地方公営企業法施行令に基づき調製しているものです。1ページを御覧ください。収益的収支は、収入決算額13億5,580万4,757円、支出決算額12億3,317万321円となっています。2ページを御覧ください。資本的収支は、収入決算額3億2,786万1,331円、支出決算額4億9,308万3,522円となっています。3ページ以降は財務諸表等です。12ページ、経営の健全性を示す経常収支比率は、令和5年度111.37%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。本決算書については、一般会計等の決算書と合冊となります。

市 長 本件について、質問等がありますか。

副市長 経常収支については一般会計と異なり、100%を超える方がよいのですか。

部 長 下水道の経常収支の考え方は、下水道使用料収入と一般会計からの繰入となる雨水処理費の合計がどの程度維持管理費を賄えたかを表す数字となるため、100を超えた方が健全だと判断されます。

市 長 続いて、報告事項6「令和5年度狛江市清掃概要について」を報告してください。

部 長 ごみ処理経費及び科目別ごみ排出量、1人当たりのごみ排出量やごみ処理経費、ごみ収集量の推移について集計し、毎年公表しているものです。3ページ、ごみ収集量の推移です。ごみ収集量の傾向としては、ごみ収集量全体で令和5年度は16,266トン、令和4年度の17,131トンから865トン減少しています。資源物は令和5年度が4,636トン、令和4年度の4,344トンから292トン増加しています。これは、令和5年度から資源物としてプラスチック類ごみの収集を開始したことから、これまで可燃・不燃物のごみとして出されていたものが資源物に振り分けられ、資源物の総量は増加したものと推察しています。ごみ全体としては、令和2年度をピークに減少しています。

これは、コロナ禍により増加した在宅勤務が減少したことから家庭から出るごみが減少しているためと分析しています。4 ページに年度別動物死体・蜂等の処理件数、5 ページに資源物の資源化量、総資源化率を記載しています。庁議終了後、有償刊行物として登録し、市ホームページに掲載予定です。

市 長 本件について、質問等ありますか。

副市長 本概要を作成する目的は何ですか。

部 長 現状を市民に向けて周知することです。

副市長 この資料のように表を比較するだけでは、市民に伝わりづらいのではないのでしょうか。

部 長 表が多くわかりづらい部分もあるため、今後市民向けという観点でわかりやすい内容となるよう検討したいと思います。

市 長 概要はこのままでも、こま eco 通信等で市民に分かりやすく周知してください。

その他ありますか。

部 長 東京 2025 デフリンピック 大会エンブレムバッジの活用についてです。東京都より、東京 2025 デフリンピック 大会エンブレムバッジが追加提供されました。より多くの市民に東京 2025 デフリンピック の開催を知っていただき、大会を応援いただけるよう、前回配布した社会教育課及び高齢障がい課を除く全課に配布します。保育園・学童・放課後クラブについては、配布されているものがマグネット式のバッジであり、誤飲等の事故につながる恐れがあるため、希望者にのみ配布とします。各課の事業において、市民へのバッジの配布を希望する場合は、社会教育課まで連絡をお願いします。7月3日で開催 500 日前となることから、機運醸成に向け、協力をお願いします。

市 長 社会教育課としては、どのように機運醸成していくのですか。

部 長 各種イベントでのバッジの配付や別途デフリンピック 選手を講師として講演会を予定しているため、そういった機会を活用していきたいと思います。

市 長 協定締結先等との連携等による機運醸成についても、検討してください。

市 長 他にありますか。

部 長 部内応援制度についてです。5月28日庁議で報告した本制度について、9月30日までの間に各部での活用をお願いしているところです。現在の活用状況としては、総務部で1件、教育部で準備中のものが1件であるため、各部活用の検討をお願いします。

市 長 小田急マルシェ改装オープンに伴い、ほこみち等の今後の展開について検討してください。また、1店舗休止となっているため状況を確認してください。

他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、7月9日

午前 9 時 00 分から開催します。